



まほろん通信

VOL. 43

(平成24年4月15日発行)
福島県文化財センター白河館
〒961-0835
福島県白河市白坂一里段86
TEL 0248-21-0700 (代)
FAX 0248-21-1075
ホームページ [まほろん](#) [検索](#)



＜縄文時代の家＞



＜奈良時代の倉庫＞

＜奈良時代の家＞

復旧した野外施設

新年度を迎えて

昨年3月11日に発生した東日本大震災は、福島県民に甚大な被害をもたらしました。県内の多くの地域では、史跡や建造物などの文化財とともに、長く伝統を守ってきた地域の民俗芸能や祭りが被災しました。こうした被災を受けた多くの有形・無形の文化財の復旧・復興が私たちに与えられた大きな課題となりました。

まほろんでは、原始・古代の生きた教材として教科書等に引用されるなど高い評価を受け、まさに“見て・触れて・考え・学ぶ”を体現してきた野外の展示施設や、福島県の貴重な埋蔵文化財を収蔵・保管していた収蔵庫の建物が大きな被害を受け、皆さま方の利用を制限せざるを得ませんでした。

平成24年度を迎えるに当たり、震災被害にあったまほろんの施設は、福島県教育委員会をはじめ、多くの方々のご尽力により、復旧の見通しが立ち、間もなく震災前と変わらぬ姿を皆様にお披露目できるようになりました。

今年度は、これまで同様に様々な展示や体験活動を実施するとともに、震災に焦点を当てた事業を展開して、福島県の文化・文化財の復旧・復興・普及、さらに福島県の復興の一助となるように、まほろんから多くの方々に「元気・生きる力」を発信してまいります。

(まほろん館長 菊池徹夫)

企画展示案内

指定文化財展

「ふくしまの重要文化財区 三島町荒屋敷遺跡」

会期:平成 24 年 3 月 10 日 (土) ～ 5 月 13 日 (日)

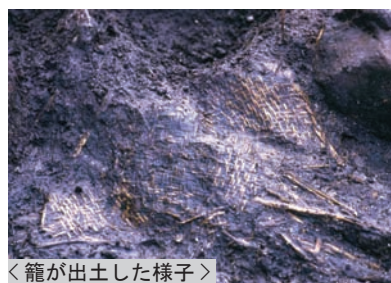
会場:まほろん特別展示室 (入場無料)

まほろんでは毎年、福島県内の重要文化財を紹介する「指定文化財展」を開催しております。今回の展示では、三島町荒屋敷遺跡の出土品を通して、只見川流域に発達した、現代にも通じる高度な「縄文の匠たちの技」を紹介します。

荒屋敷遺跡は、段丘崖に接した湿地に立地する縄文時代晩期から弥生時代中期 (今から約 2,400 ～ 2,000 年前) の集落跡です。豊富な地下水が流れ込む遺跡内の湿地からは、全国的にも発見例の少ない籠と考えられる編み組製品をはじめ、木製の弓や漆塗りの櫛などの木製品が数多く発見されています。

今回は、福島県の重要文化財に指定された中から、保存状態が良好で特徴的な遺物を選び出して展示しています。その他、まほろん収蔵の漆製品なども合わせて紹介しています。

展示では、出土した道具の材料の違いから、「木や繊維



＜籠が出土した様子＞



＜漆塗りの縄文土器が出土した様子＞

で作られた道具」、「土や石で作られた道具」、「漆を用いた道具」の3つのコーナーに分けています。

最初の「木や繊維で作られた道具」では、当時の人々が木の特性をよく理解していたことが伺え、出土した籠からは、現代と共通した編み方が確認できます。

続いての「土や石で作られた道具」では、当時の広い交流範囲が伺える土器、祭りや飾りなどに使われたと考えられる様々な道具を展示しています。

最後の「漆を用いた道具」では、櫛や糸玉の漆製品以外に、漆をこした布や赤漆を作る顔料を磨りつぶした石皿、そして、漆を入れた縄文土器などの漆工にかかわる道具を展示していく漆塗りの櫛>



＜顔料が付着した石皿＞

ます。この他、昭和 61 ～ 62 年当時の発掘調査のビデオ上映を行っています。いにしへの素晴らしい実物をぜひご覧ください。

まほろん冬まつりの様子

平成 24 年 2 月 19 日 (日)、「まほろん冬まつり」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、約 500 人の方々が来館し、館内に子どもたちの歓声が響くにぎやかな一日となりました。

館内では、「昔の遊びに挑戦」、「本物の土器や石器にさわろう」、「紙かぶとづくり」、「時代衣装を着てみよう」、「昔のお菓子づくり体験 (カルメ焼き)」などを行いました。

「本物の土器や石器にさわろう」のコーナーでは、「本物なんですか～! ?」、「えっ! 本当にさわって



＜投げ独楽に挑戦!＞

もいいの?」と興味深く本物の土器にさわっていました。また、「昔の遊びに挑戦」に新設した「投げ独楽」のコーナーは大人気!。ひも



＜時代衣装を着て「はいチーズ!」＞

の巻き方と投げ方を教わると真剣な表情で挑戦していました。「時代衣装を着てみよう」では、記念写真撮影のコーナーを設けたところ、多くのご家族に利用していただきました。時代衣装を着た子どもたちの「ニコッ♪」と微笑む笑顔が印象的でした。

また、今回も福島県立図書館の移動図書館をお呼びして、来館された方々に書籍の貸し出しを行いました。さらに、初めての試みとして県立図書館職員による「おはなしかい」を開催したところ、小さなお子さん連れのご家族が大勢参加されました。

館外では恒例となった「まほろんもみぎりファイヤー」を行いました。棒 1 本で行うもみぎり式火おこしに挑戦していただき、苦戦する方々が多いなか 9 組の方が成功されました。

文化財研修のご案内

4～6月の研修

4～6月の文化財研修は、基礎講座研修2コース、特別研修1コースの計3コースを予定しています。

5月26日(土)は、考古学基礎講座Ⅰ「収蔵資料(古墳時代)」を実施します。まほろん収蔵の古墳時代資料を、わかりやすい解説とともに実見することができる絶好の機会です。

6月9日(土)は、考古学基礎講座Ⅱ「ふくしまの宝物(埴輪)」を実施します。県内の古墳から出土した埴輪についての基本的な知識と、その考古学的価値について解説します。

6月30日(土)は、特別研修「震災からの復興

ー文化財レスキューの取り組みと課題」を実施します。未曾有の東日本大震災後の福島県内を中心とした文化財の被災状況、文化財レスキューの果たした役割と、地域の復興計画の中で被災文化財をどのように守っていくのか、文化や文化遺産の継承・再生がいかに地域の生きる活力となり、地域の復興に繋がっていくのか、そして、その際に文化財行政に携わる者の果たすべき役割と課題などについて解説します。

以上が4～6月の文化財研修です。各文化財研修の詳細については、開催日の約1ヶ月前に、ホームページや館内備え付けのポスター・チラシ等でお知らせしますので、ご覧いただければ幸いです。みなさまの応募をお待ちしています。

平成23年度の入館者数

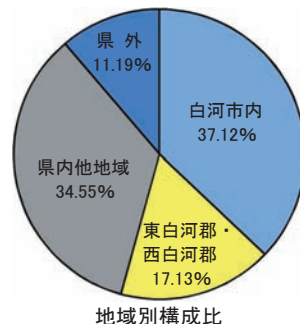
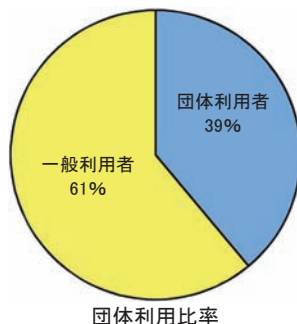
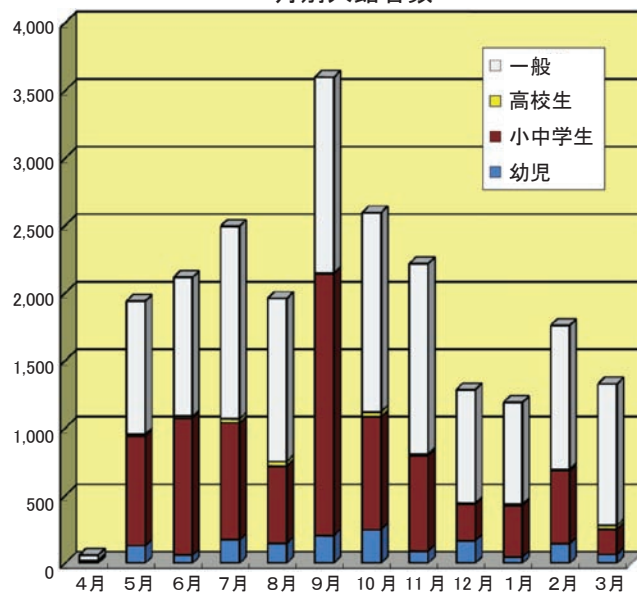
平成23年度は、3月11日発生の東日本大震災による施設の被害などがあったため4月は臨時休館し、5月1日より再オープンしました。

震災に原発事故が重なり、入館者は例年を大きく下回る2万2千人余りでした。特に県外からの入館者が激減しました。

文化財を通して被災地を元気づけようと「発掘された浜通りの遺跡」の展示や様々なイベントや実技講座、体験活動などを実施し、入館者は前年同期比で12%減にとどまりました。

	幼児	小中学生	高校生	一般	入館者合計
4月	11	10	0	37	58
5月	130	812	13	983	1,938
6月	59	1,013	16	1,026	2,114
7月	172	868	29	1,424	2,493
8月	146	573	34	1,206	1,959
9月	204	1,939	5	1,450	3,598
10月	247	835	37	1,474	2,593
11月	89	706	13	1,408	2,216
12月	165	273	6	840	1,284
1月	45	383	9	753	1,190
2月	145	540	12	1,062	1,759
3月	65	188	27	1,046	1,326
合計	1,478	8,140	201	12,709	22,528

月別入館者数



まほろんからのお知らせ

5月のまほろんイベント

5月3日(木)～6日(日)は、火おこしや弓矢などの楽しい体験盛りだくさんの「ゴールデンウィークまほろんまつり」、5月19日(土)は「開館10周年記念イベント」を行います。ぜひご来館ください。



ご利用案内

開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
休館日 月曜日 (月曜日が祝日・休日の場合はその翌日、ただしGW・夏休み期間中は開館)、国民の祝日の翌日 (土曜日・日曜日にあたる場合は開館)、年末年始 (12月28日～1月4日)
入館料 無料 (体験学習によっては、材料費が必要な場合があります。)
その他 団体 (20名以上) でご利用の場合は、事前にご予約ください。

今年度の行事予定

1 まほろんイベント

期 日	イベント名	イ ベ ン ト 内 容	募集締切	募集人数	対 象	参加費等
5月3～6日 (木～日)	ゴールデンウィークまほろんまつり	火おこしや弓矢などの楽しい体験がもりだくさん。	—	—	どなたでも	無料
7月29日(日)	まほろん夏まつり	古代3種競技の「まほろんカップ」を開催。	—	—		
9月15～17日 (土～月)	まほろんを描こう	まほろんの敷地内で絵を描きます。	—	—		
11月3日(土)・ 4日(日)	古代の鉄づくり	製鉄炉で砂鉄を溶かし鉄をつくります。	—	—		
12月2日(日)	まほろんもちつき大会	竪杵と横杵などで餅をつきます。	—	—		
1月12日(土)	第9回双六大会	昔の遊び「双六」のトーナメント戦を行います。	1月8日(火)	30名	小学生以上	
2月17日(日)	まほろん冬まつり	色々なコーナーで体験学習が行えます。	—	—	どなたでも	
3月16日(土)	第8回毬杖大会	昔の遊び「毬杖」を行います。	3月12日(火)	18名	小学生以上	

(小学3年生以下は保護者同伴)

2 実技講座

期 日	体 験 メ ニ ュ ー	体 験 内 容	募集締切	募集人数	対 象	材料費
5月12日(土)	家族で土笛・土鈴をつくろう	粘土をつかって土笛・土鈴をつくります。	5月8日(火)	家族10組	小学生以上	100円
6月9日(土)	家族でお茶わんをつくろう①	ロクロをつかってお茶わんの形をつくります。	6月1日(金)	家族10組	小学生以上	300円
6月30日(土)	カラムシから布をつくろう①	カラムシを刈り取り、繊維を取り出します。	6月22日(金)	16名	中学生以上	500円
7月14日(土)	家族でお茶わんをつくろう②	お茶わんに絵付けをします。	—	—	—	—
7月21日(土)	カラムシから布をつくろう②	カラムシの繊維から糸をつむぎだします。	—	—	—	—
8月4日(土)	古代の染色にちょうせん	タデアイを用いた絹布の染色をします。	7月30日(月)	午前・午後各16名	小学生以上	1, 200円
9月1日(土)	カラムシから布をつくろう③	カラムシの糸でアングリ編みの布をつくります。	—	—	—	—
9月15日(土)	鹿の角で釣り針をつくろう①	鹿の角をけずって釣り針をつくります。	9月7日(金)	16名	小学生以上	500円
9月16日(日)	鹿の角で釣り針をつくろう②	鹿の角の釣り針で魚釣りに挑戦します。	—	—	—	—
10月13日(土)	家族で縄文クッキーをつくろう	木の実等を材料に縄文クッキーをつくります。	10月5日(金)	家族10組	小学生以上	300円
11月17日(土)	縄文土器づくり初級編	縄文土器づくりに挑戦します。	11月9日(金)	16名	小学生以上	100円
12月15日(土)	古代の印章をつくろう	世界で1つの自分の印章をつくります。	12月7日(金)	16名	小学生以上	400円
12月22日(土)	家族で凧をつくろう	凧をつくって凧揚げをします。	12月14日(金)	家族10組	小学生以上	300円
12月23日(日)	家族で門松をつくろう	お正月飾りの門松をつくります。	12月14日(金)	家族10組	小学生以上	600円
1月26日(土)	古銭をつくろう	石膏の型に金属を流して銭をつくります。	1月18日(金)	12名	小学生以上	600円
2月9日(土)	縄文土器づくり上級編①	文様や形の複雑な縄文土器をつくります(形づくり)。	2月1日(金)	10名	中学生以上	1kg100円
2月10日(日)	縄文土器づくり上級編②	〃 (文様づけ)。	—	—	—	—
2月23日(土)	ひょうたんから容器をつくろう	ひょうたんで飾り物の容器をつくります。	2月15日(金)	20名	小学生以上	100円
3月9日(土)	縄文土器づくり上級編③	2月につくった縄文土器を野焼きします。	—	—	—	—

(小学3年生以下は保護者同伴)

3 まほろん森の塾(本年度の塾生を募集しております)

期 日	内 容	募集人数	対 象	参加費
5月20日(日)～ 12月22日(土)	春～秋を通して、原始・古代の衣・食・住をたのしく体験します。(6回開催)	15名	小学4年生～ 中学3年生	1, 000円

4 まほろん文化財講演会(申込不要) 会場:まほろん講堂

期 日	講 演 題	募集人数	対 象	入場料
5月12日(土)	第1回「被災地の無形の民俗の現状と課題」	60名 (先着順)	どなたでも	無料
6月17日(日)	第2回「自然災害と縄文人」			
8月26日(日)	第3回「鹿島神社の歴史と祭り」			
10月7日(日)	第4回「阿部正功の生涯と学問—人類学・土俗学・考古学—」			
11月23日(金)	第5回「後世に伝える福島の郷土食」			
1月26日(土)	第6回「福島市和台遺跡の世界」			

5 館長講演会(申込不要) 会場:まほろん講堂

期 日	内 容	募集人数	対 象	入場料
5月20日(日)	第1回館長講演会「歴史は知恵の森1」	60名 (先着順)	どなたでも	無料
7月21日(土)	第2回館長講演会「歴史は知恵の森2」			
9月30日(日)	第3回館長講演会「歴史は知恵の森3」			
11月17日(土)	第4回館長講演会「歴史は知恵の森4」			
1月19日(土)	第5回館長講演会「歴史は知恵の森5」			

※事前申し込みの必要な実技講座等は、電話・ファックス・ホームページ、館内備え付けの「申し込み書」にてお申し込みください。